

**東洋水産グループ  
中間報告書**

**2025**

---

**第78期**

---

[2025年4月1日～2025年9月30日]



**Smiles for All.**  
すべては、笑顔のために。



# 「笑顔」と「健康」をお届けできる会社を目指して Smiles for All. すべては、笑顔のために。

株主の皆様におかれましては、日頃よりご支援を賜り、心より感謝申し上げます。  
当社第78期第2四半期(中間期)決算を終えましたので、概況をご報告申し上げます。

すみもと のりたか  
代表取締役社長 住本 憲隆

## 当中間期の概況(連結)

当中間連結会計期間における我が国経済は、緩やかに回復しておりますが、アメリカの通商政策等による不透明感がみられる状況にありました。先行きにつきましては、雇用・所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待されますが、物価上昇やアメリカの政策動向及び金融資本市場の変動等の影響を注視する必要があります。

このような状況の中、当社グループは「Smiles for All. すべては、笑顔のために。」という企業スローガンの下で「食を通じて社会に貢献する」「お客様に安全で安心な食品とサービスを提供する」ことを責務と考え取り組むとともに、厳しい販売競争に対応するため、より一層のコスト削減並びに積極的な営業活動を推進してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の経営成績は、売上高は256,074百万円(前年同期比1.1%増)、営業利益は39,772百万円(前年同期比0.1%減)、経常利益は43,784百万円(前年同期比1.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は33,325百万円(前年同期比0.6%減)となりました。

なお、当中間連結会計期間の為替換算レート(期中平均レート)は、146.04円/米ドル(前中間連結会計期間は、152.63円/米ドル)であります。

また、当中間連結会計期間より、在外子会社等の収益及び費用は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算する方法から、期中平均相場により円貨に換算する方法に変更したため、遡及適用後の数値で前年同中間期比較を行っております。

## ステークホルダーを笑顔に

今期より、2026～28年3月期3ヵ年中期経営計画の初年度が始まりました。国内外での変化の激しい外部環境に対応し、各事業での施策を着実に実行することで、掲げた目標の達成を目指します。

稼ぐ力、資本収益性の向上を目指し、資本効率の向上としての株主還元策、ガバナンス強化や非財務情報開示の充実など、資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応も行います。

それぞれの事業の強み、またグループ全体の総合力を発揮することによる持続的成長、社会課題に対応した「5つの笑顔」の実現への取り組みを継続することで、当社のありたい姿、ステークホルダーを笑顔にするために、引き続き尽力をしてまいります。

今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### ありたい姿

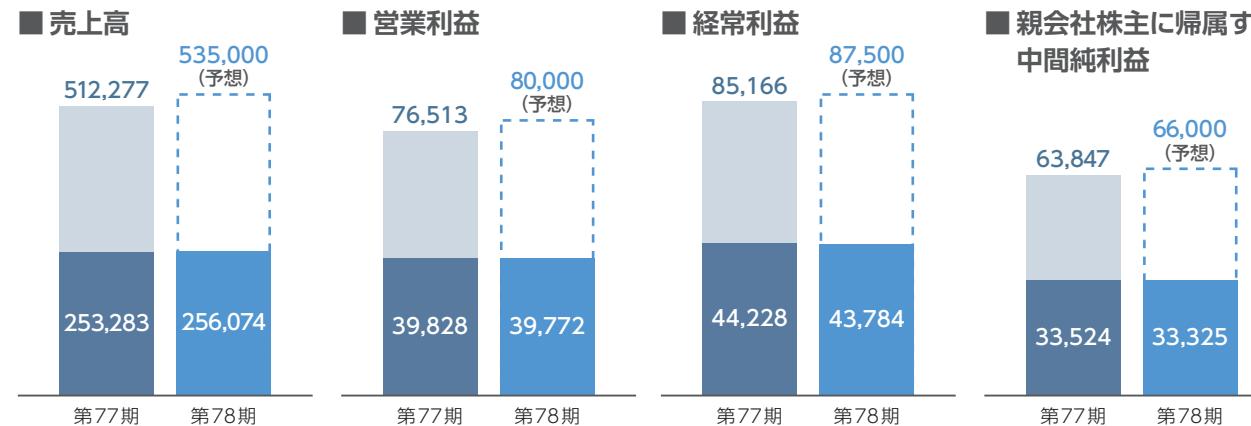
企業価値を向上させることで  
ステークホルダーを笑顔にしたい

### サステナビリティ(ESG、DX推進)

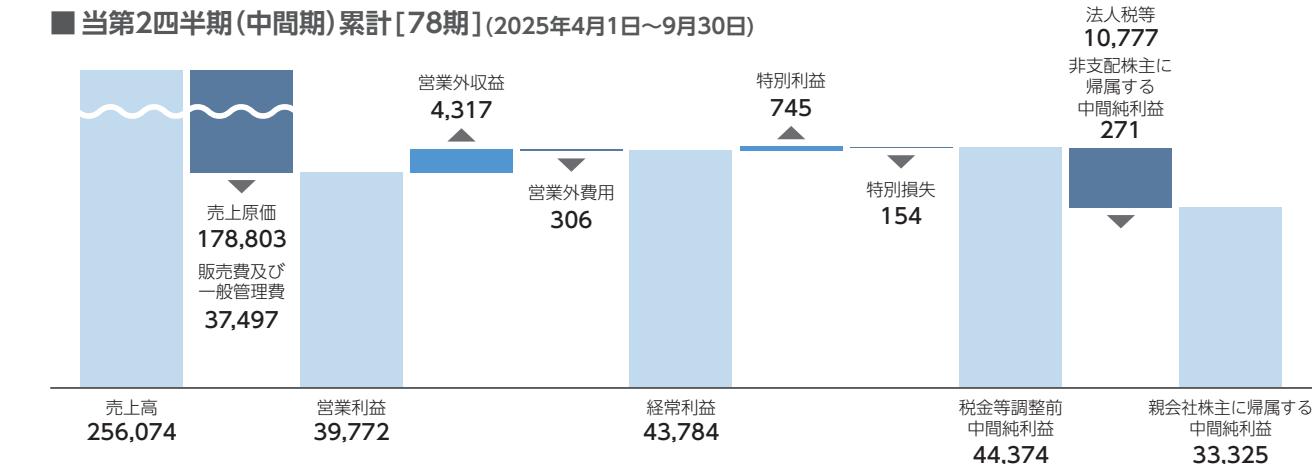
企業価値向上を目指した  
たゆまぬ取り組みの継続

# 第78期第2四半期(中間期)連結決算報告

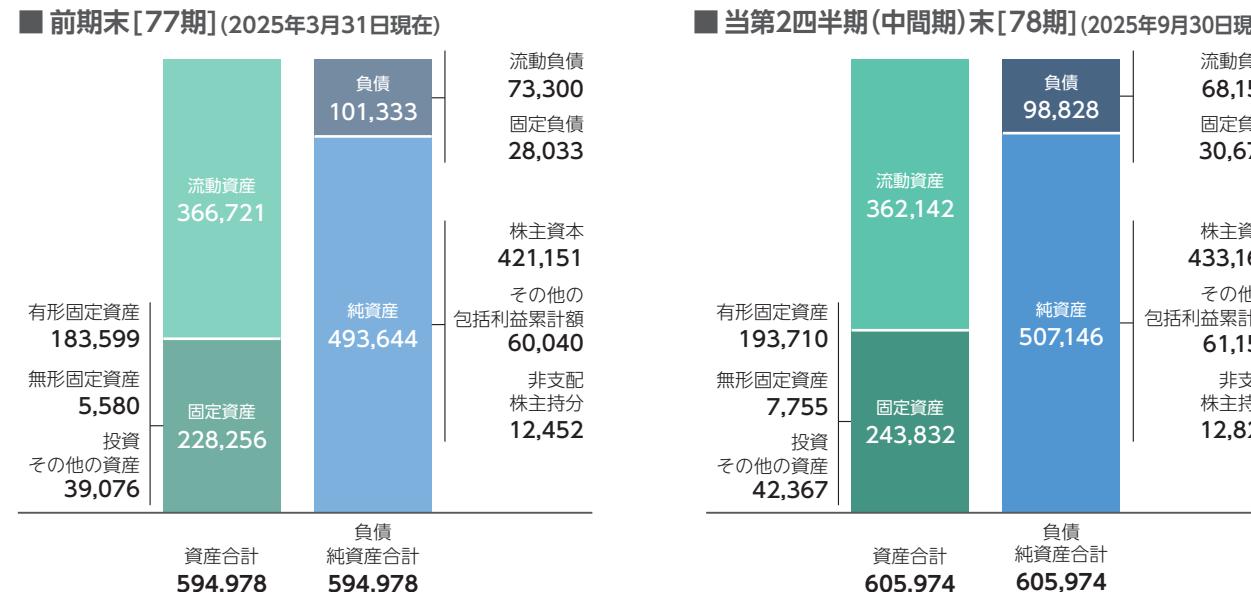
決算ハイライト (単位:百万円) ■ 第77期 第2四半期(中間期)累計 ■ 第77期 通期 ■ 第78期 第2四半期(中間期)累計



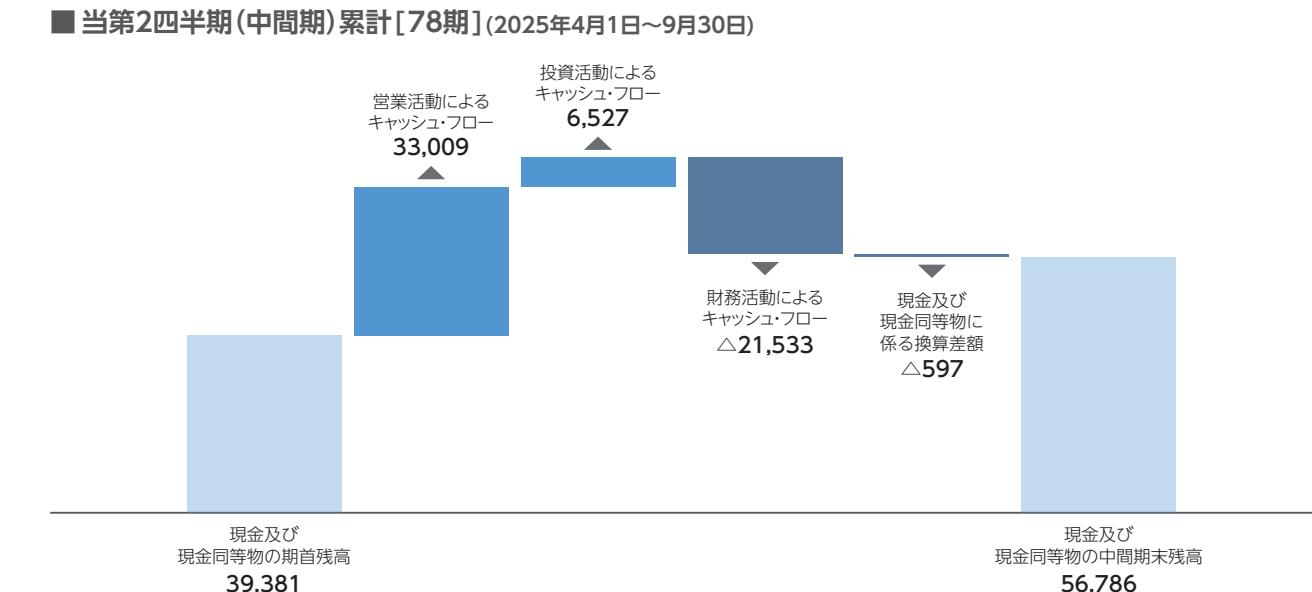
連結損益計算書の概要 (単位:百万円)



連結貸借対照表の概要 (単位:百万円)



連結キャッシュ・フロー計算書の概要 (単位:百万円)



## セグメント別概要

### 水産食品事業



売上高 **15,785** 百万円 (前年同期比 **4.4%** □)

営業利益 **898** 百万円 (前年同期比 **65.4%** □)



積極的な営業活動により外食向け商品等の販売数量が伸長いたしました。その結果、売上高は15,785百万円(前年同期比4.4%増)、セグメント利益は、一部の商品に

おいて価格改定を実施したことにより利益率が改善したことにより加え、利益率の高い商品の構成比が高まったこと等により898百万円(前年同期比65.4%増)となりました。

### 海外即席麺事業



売上高 **115,839** 百万円 (前年同期比 **1.9%** □)

営業利益 **28,905** 百万円 (前年同期比 **1.3%** □)



米国では7月に価格改定を実施いたしましたが、販売数量は節約志向の状況下、効果的な販売促進を実施することができず減少いたしました。メキシコでは4月に実施した価格改定後もカップ麺は堅調に、袋麺は好調に推移いたしました。その結果、ドルベースでは増収となりましたが、為替の影響により売上高は115,839百万円(前年同期

比1.9%減)、セグメント利益は、包材の紙カップ化や輸入原材料の高騰による原材料費の増加等を価格改定等でカバーし、ドルベースでは増益となりましたが、為替の影響により28,905百万円(前年同期比1.3%減)となりました。

### 国内即席麺事業



売上高 **46,342** 百万円 (前年同期比 **1.5%** □)

営業利益 **3,665** 百万円 (前年同期比 **7.8%** □)



主力商品を中心に、カップ麺では「赤いきつねうどん」、発売45周年となる記念商品を発売した「緑のたぬき天そば」がともに堅調だったほか、「マルちゃん焼そば」も想定以上に伸長し、増収となりました。袋麺では「マルちゃん正麺」シリーズが堅調に推移し、増収となりました。その

結果、売上高は46,342百万円(前年同期比1.5%増)、セグメント利益は、売上の拡大等はあったものの、原材料費や運送費、人件費等の増加により3,665百万円(前年同期比7.8%減)となりました。

### 低温食品事業



売上高 **32,482** 百万円 (前年同期比 **4.1%** □)

営業利益 **4,754** 百万円 (前年同期比 **10.8%** □)



生麺では発売50周年となる「マルちゃん焼そば3人前」シリーズにてキャンペーン等の販売促進に加え、期間限定品の発売によりシリーズの活性化を図り、好調に推移いたしました。その他、涼味商品が伸長いたしました。冷凍食品では冷凍調理品や冷凍野菜関連商品は4月に、冷凍麺は6月に価格改定を実施いたしました。冷凍調理品や冷凍

野菜関連商品は低調となりましたが、冷凍麺は引き続き産業給食や外食・行楽関係向けの商品が堅調に推移いたしました。その結果、売上高は32,482百万円(前年同期比4.1%増)、セグメント利益は、人件費や運送費、動力費等の増加はあったものの、売上の拡大等により4,754百万円(前年同期比10.8%増)となりました。

### 加工食品事業



売上高 **10,830** 百万円 (前年同期比 **0.8%** □)

営業利益 **△562** 百万円 (前年同期 **319** 百万円)



米飯商品では昨年に引き続き6月に価格改定を実施いたしましたが、無菌米飯商品を中心に堅調に推移いたしました。その結果、売上高は10,830百万円(前年同期比0.8%増)、セグメント損失は、6月に実施した米飯商品の

価格改定による売上の拡大等の効果はあったものの、更なる原材料費の高騰やフリーズドライ商品の新工場稼働に伴う減価償却費の増加等により562百万円(前年同期はセグメント利益319百万円)となりました。

### 冷蔵事業



売上高 **13,513** 百万円 (前年同期比 **6.7%** □)

営業利益 **1,552** 百万円 (前年同期比 **35.2%** □)



全国的に気温の高い日が多かったことによりアイスクリームを中心とした国内品の取扱いが堅調に推移したこととともに、関連する運送、付帯作業等が増収となりました。その結果、売上高は13,513百万円(前年同期比6.7%増)となりました。

セグメント利益は、物価上昇等の影響による人件費や補修費、運送費等の増加はあったものの、売上が堅調に推移したことにより1,552百万円(前年同期比35.2%増)となりました。

### その他



売上高 **21,279** 百万円 (前年同期比 **7.7%** □)

営業利益 **896** 百万円 (前年同期比 **16.5%** □)

主に弁当・惣菜事業です。売上高は21,279百万円(前年同期比7.7%増)、セグメント利益は896百万円(前年同期比16.5%増)となりました。

# マルちゃん焼そば 発売50周年!

1975年、家庭でも手軽に焼そばを楽しめるように、ソースと麺を組み合わせた市販用商品「マルちゃん焼そば」が誕生しました。長年愛され続けている“ずっと変わらない、この味”を、これからもお届けしてまいります。



- 3人前は経済的でお買い得
- 一般家庭のフライパンは直径26~28cmで3食まとめて調理するのに最適
- 1975年当時、1世帯あたりの平均人数は3.28人で、ちょうど良い分量だった

## EVENT REPORT

### 「焼そばはマルちゃん」2025

「8月8日はマルちゃん焼そばの日『焼そばはマルちゃん』2025」と題したPRイベントを、2025年8月7日(木)と8日(金)に、東京会場(有楽町)と関西会場(神戸)にて開催しました。東京会場には、マルちゃん焼そばのアンバサダーに就任したタカアンドトシさんも登場。2日間で約4,000人のお客様にご来場いただき、チルド麺・即席カップ麺・冷凍麺の食べ比べ等を通じて、マルちゃんブランドの焼そばの魅力をご体験いただきました。



3世代にわたり食べている  
「マルちゃん焼そば」は、お袋の味を  
子どもと共有できる一品です。

# 緑のたぬき天そば 発売45周年!

「緑のたぬき」は、2025年8月に発売45周年を迎えました。

これからも様々な施策を通じて、ブランド強化を図っていきます。

### 1963年 前史

「緑のたぬき」のルーツとなる、業界初の和風タイプの袋麺「たぬきそば」を発売しました。



### 1980年

店頭での相乗効果を狙い、「赤いきつね」の姉妹品として、赤の補色にあたる緑のパッケージで発売しました。



### 1985年~

「マルちゃん緑の豆たぬき」を発売。1989年には「緑の大だぬき天そば」を発売し、食シーンに合わせた商品展開を開始しました。

### 2001年~

発売当時より東西でつゆの味をえて展開してきましたが、2001年に「関西向け」、さらに2014年には「北海道向け」を発売しました。

### 2010年

かつお節の削りたてのような香りを残すこだわりの製法により、だしの風味をさらに向上させました。



### 2020年

衣までさらにおいしい「新天ぷら」にリニューアルしました。



### 2025年

特別版の天ぷらを使用した45周年記念商品を発売しました。

\*本報告書発行時は終売。

### ブランド強化の取り組み

#### 緑のたぬき 月見そば化計画

天ぷらを月に見立てて、月見商戦に参入という形で話題化。SNSを活用したキャンペーンを実施しました。



#### 年末年始 おまけ付きカートン企画

ケース販売を促進するため、カートンのデザインをリニューアル。購入者向けのオリジナルゲームも用意しています。



## 八戸東洋 新工場でフリーズドライ生産を強化

フリーズドライ商品の生産能力増強や生産体制の効率化を図るため、2025年6月、グループ会社の八戸東洋株式会社に新工場を竣工しました。

新工場を新たな拠点として、安全・安心な商品を安定的に提供し続け、お客様に笑顔をお届けするとともに、フリーズドライ市場の拡大に向けた挑戦を進めます。

### 八戸東洋株式会社 概要

#### 設立

1969年7月15日

#### 所在地

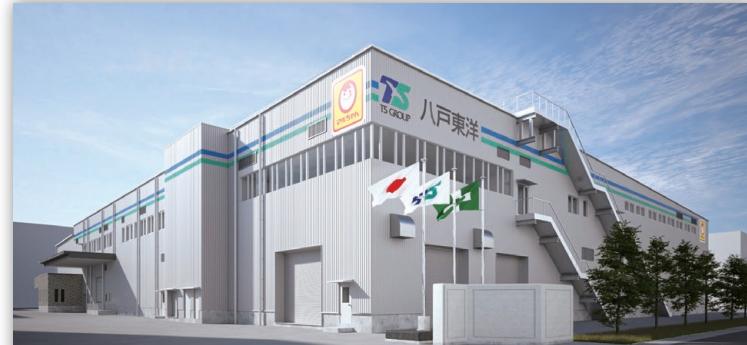
青森県八戸市桔梗野工業団地  
3丁目6番5号

#### 事業内容

- 東洋水産の商品生産
- 自社商品の開発・販売
- 魚介類の仕入・販売

#### 統合マネジメント方針

私たちは全員一丸となって、安全で安心な食品とサービスを安定してお客様に提供し、環境にやさしい事業活動をおこないます



### 生産する主なフリーズドライ商品



## すべては、笑顔のために。

東洋水産グループは、持続的な成長に向け、事業を通じて「5つの笑顔」の実現を目指しています。その中から、子どもたちの健やかな成長をサポートする「次世代に笑顔」の取り組みの一部をご紹介します。

東洋水産グループが実現を目指す  
「5つの笑顔」

お客さまに笑顔

地球に笑顔

社会に笑顔

社員に笑顔

PICK UP 次世代に笑顔

Smiles for All.  
すべては、笑顔のために。

### マルちゃん夏季少年剣道・柔道教室を開催



「マルちゃん夏季少年剣道教室」「同少年柔道教室」を、品川ITSビルの道場にて開催しました。本教室は、小学生を対象に技術の向上と、武道を通じた心身の健全な育成を目的としています。当社の剣道・柔道部員がコーチ・進行役を務め、

両教室ともに特別講師をお招きしてご指導をいただきました。稽古後には記念撮影を行う等、参加者同士の交流も見られました。本教室が武道の楽しさや喜びを感じ、仲間との交流を深める機会となるよう、これからも続けてまいります。

### マイナス23℃の冒険！春休み親子大型冷蔵倉庫体験会を開催

小学生とそのご家族を対象とした「春休み親子大型冷蔵倉庫体験会」を開催しました。冷蔵倉庫の役割や、環境への取り組みを学んだ後、マイナス23℃の冷蔵倉庫内でシャボン玉を膨らませたり、濡れたタオルを振り回して

凍らせる実験を体験。冷凍食品を中心とした当社商品のビュッフェ形式の試食も楽しんでいただき、参加者からは、「貴重な経験ができた」「春休みのいい思い出になった」といった嬉しい声をいただきました。

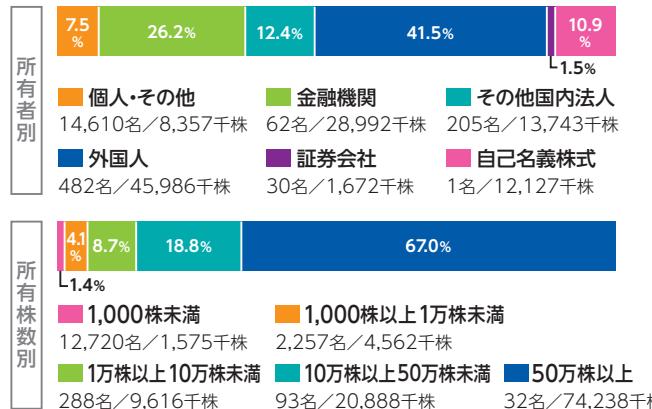


# 会社・株式データ

## 会社概要(2025年9月30日現在)

社 名	東洋水産株式会社 Toyo Suisan Kaisha,Ltd.
創 立	1953年3月25日
資 本 金	189億69百万円
従業員数(連結)	4,785名
本 社	〒108-8501 東京都港区港南2丁目13番40号 TEL. 03-3458-5111(代表)
創 業 者	森 和夫
代 表 者	会 長:堤 殿 社 長:住本 憲隆
事 業 所 数	工場 7、冷凍冷蔵庫 16、支店・営業所 30
グループ会社	32社(海外9社含む)

## 株式分布状況



(注)株数は表示単位未満の端数を切り捨てて表示しております。

## 株主メモ

事 業 年 度	4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	6月
基 準 日	期末配当は3月31日 中間配当を行う場合は9月30日
公 告 方 法	電子公告 ただし電子公告できない場合は、 日本経済新聞に掲載いたします。 アドレス <a href="https://www.maruchan.co.jp/">https://www.maruchan.co.jp/</a>
株主名簿管理人 特 別 口 座 の 口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL. 0120-782-031(フリーダイヤル)
单 元 株 式 数	100株
上場証券取引所	東京証券取引所(プライム市場)

## 株式に関する各種お手続きについて

■ 住所変更、単元未満株式の買取、配当金受領方法の指定等  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 特別口座から証券会社の口座への振替申請  
特別口座の株式については、単元未満株式の買取請求を除き売買ができません。売買を行う場合は証券会社の口座への振替が必要になります。お手続きの詳細は、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 未払配当金の支払請求  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

